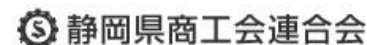


News Release



県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【令和元年 9 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このため令和元年 9 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和元年 9 月 30 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【駆け込み需要による消費拡大が顕著に見られ業況は好転】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-4.2（前月-8.1、前年同月-14.2）で、前月比 3.9pt 好転した。小売業やサービス業を中心に消費税増税直前の駆け込み需要が確認された。特に小売業において実感する声は大きく、業況を押し上げた。

【製造業】

業況は-14.7（前月-15.6、前年同月-9.8）と前月に比べ 0.9pt 好転した。駆け込み需要による受注の増加がみられ業況を好転させた。一方で人手不足や資材不足の影響が仕入れ単価の高騰もみられた。

【建設業】

業況は 8.8（前月 11.8、前年同月-11.8）と前月に比べ 3.0pt 悪化した。増税前の受注増加により売上を確保できているという声は大きいですが、職人不足に伴う人件費の高騰や外注費の増加は深刻化している。

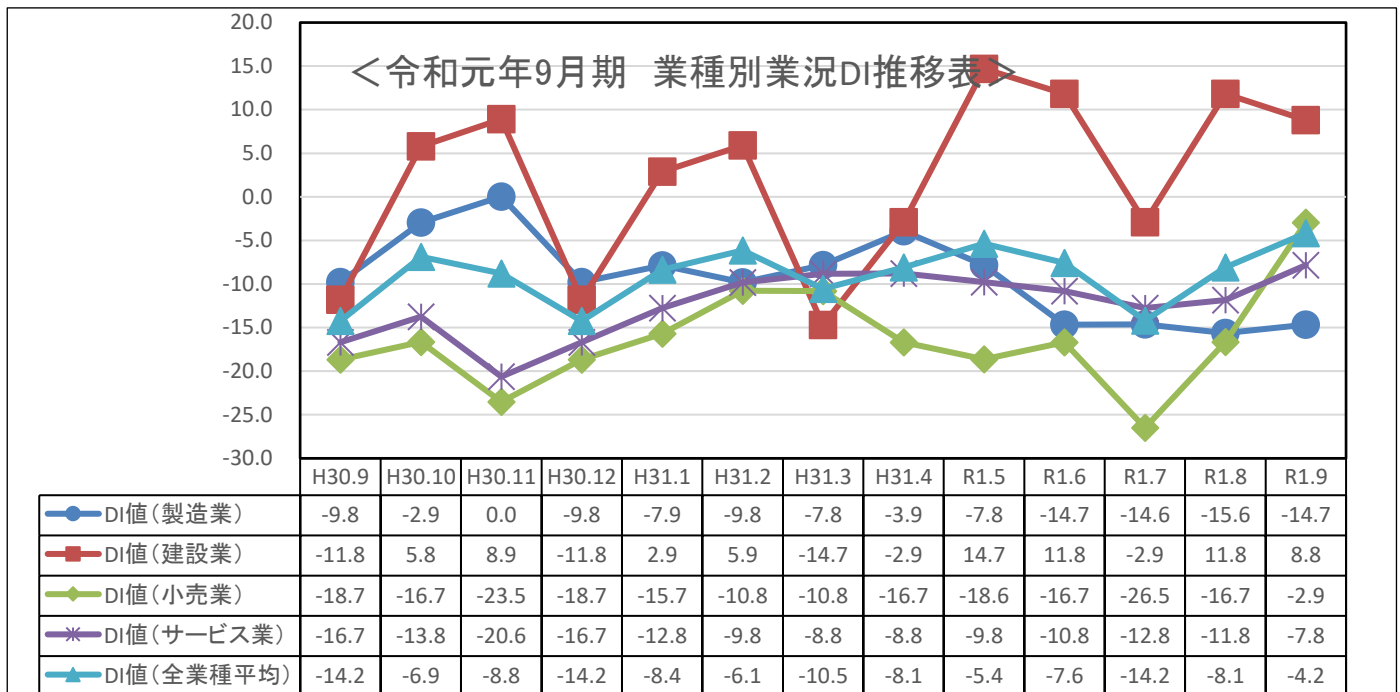
【小売業】

業況は-2.9（前月-16.7、前年同月-18.7）と前月に比べ 13.8pt 好転した。衣料品・食料品・耐久消費財、すべてにおいて駆け込み需要による売り上げの増加を確認、業況を押し上げた。

【サービス業】

業況は-7.8（前月-11.8、前年同月-16.7）と前月に比べ 4.0pt 好転した。9月の週末は比較的に天候が安定しており、観光地では来訪者が戻ったとの声が聞かれた。また理美容業では駆け込み需要も確認され業況を好転させた。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：小磯・中村〕



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】(食品製造業・繊維工業・機械金属業)

- ・機械製造業に関して受注は増えているが働く人手が不足している。(伊豆)
- ・機械製造については増税前の駆け込み需要により売上額が増加している。(中部)
- ・先月に引き続き売上に関しては好調に推移している。(中東遠)
- ・消費増税駆け込み需要の影響か、食品製造業で売上の増加が見られる(西遠)

【建設業】

- ・台風被害による受注増加、売上は確保できている。(伊豆)
- ・リフォーム助成事業を実施している。増税前ということもあり今月も順調に申請が増えている。(富士駿東)
- ・材料の仕入れ単価が若干上昇傾向の様である。(中部)
- ・寺院のトイレの建設など、増税前に受注が多く入っているため忙しく動いている。(中東遠)
- ・職人が不足で集まらない状況であり、外注費も上昇している。(西遠)

【小売業】(衣料品小売業・食品小売業・耐久消費財小売業)

- ・キャッシュレスの導入に合わせての相談が数件あった。(伊豆)
- ・増税前の駆け込み需要が始まり、前年対比で業況が良くなっている。(富士駿東)
- ・消費増税前の駆け込み需要あり。(中部)
- ・エアコンを始め、白物家電の販売は悪くなかった。(中東遠)
- ・今年は、夏が過ぎても10月からの増税があるからか、エアコンの販売が多く、売上も伸びた。(西遠)

【サービス業】(旅館業・洗濯業・理美容業)

- ・理美容業では、増税前の影響か、9月下旬は普段より客が多かった。(伊豆)
- ・要望はあるのに人手不足により客室のフル稼働に至っていない。天候もよく来訪者は戻ってきた様子。(中部)
- ・天候に恵まれた事と三連休が続いた事が要因となりコテージ、キャンプ場、野菜の物販共に好調だった。(中東遠)
- ・夏休み期間が終わり、海水浴場等観光客や駐車場利用客が落ち着いた。(西遠)

小規模企業景気動向調査(令和元年 9 月末)

1.食料品製造業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-26.4	-20.5	悪化
売上	0.1	-14.7	増加
仕入単価	11.8	17.7	低下
採算	-23.5	-35.2	好転
資金繰り	-11.8	-23.5	好転

2.繊維工業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-11.8	-17.6	好転
売上	-14.7	-8.9	減少
仕入単価	8.8	11.8	低下
採算	-14.7	-17.6	好転
資金繰り	-11.8	-8.8	悪化

3.機械金属業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-5.8	-8.8	好転
売上	-3.0	-14.7	増加
仕入単価	8.8	11.7	低下
採算	-8.8	-11.7	好転
資金繰り	-8.8	-11.8	好転

4.建設業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	8.8	11.8	悪化
売上	29.5	11.8	増加
仕入単価	23.6	32.4	低下
採算	-3.0	-5.9	好転
資金繰り	-5.9	-11.8	好転

5.衣料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-8.8	-26.4	好転
売上	5.9	-23.6	増加
仕入単価	0.0	8.8	低下
採算	-3.0	-17.7	好転
資金繰り	-17.7	-29.4	好転

6.食料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-2.9	-20.6	好転
売上	0.0	-23.5	増加
仕入単価	26.5	14.7	上昇
採算	-29.4	-47.1	好転
資金繰り	-14.7	-23.6	好転

7.耐久消費財小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	2.9	-3.0	好転
売上	11.8	5.8	増加
仕入単価	14.7	14.7	不変
採算	-5.9	-5.9	不変
資金繰り	-14.7	-14.7	不変

8.旅館業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-14.7	-14.8	好転
売上	-2.9	-11.7	増加
仕入単価	11.8	5.9	上昇
採算	-3.0	0.0	悪化
資金繰り	-14.7	-14.7	不変

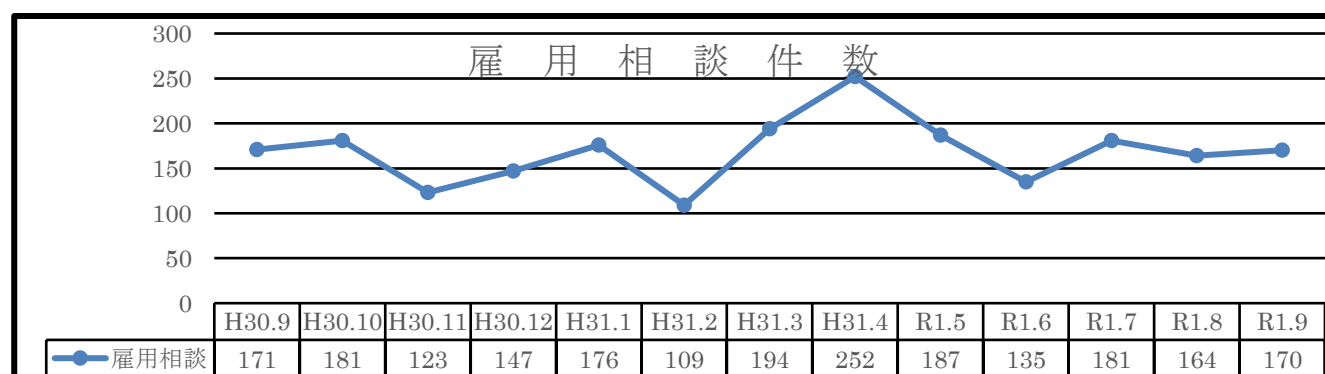
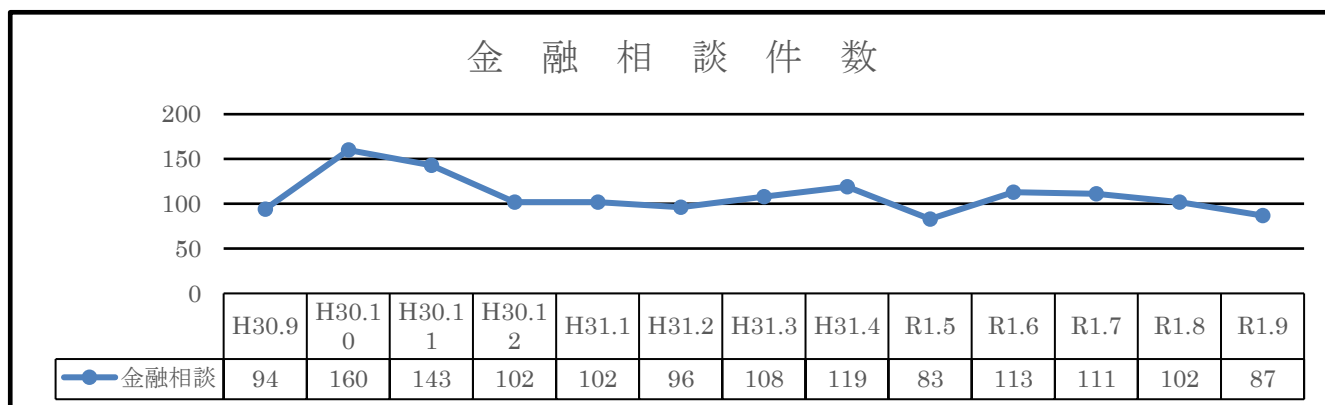
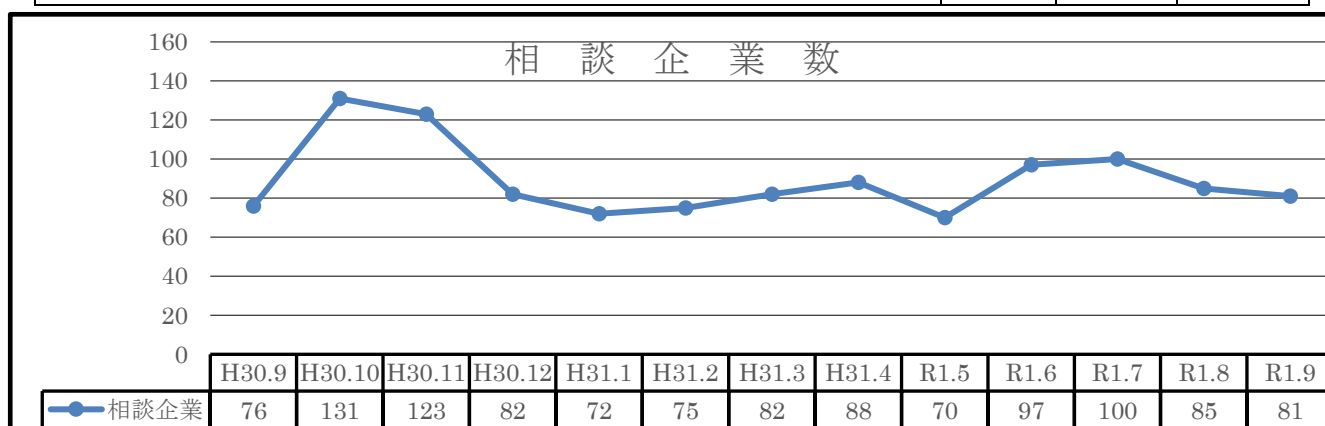
9.洗濯業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-2.9	-11.8	好転
売上	-5.9	-14.7	増加
仕入単価	11.8	8.9	上昇
採算	-5.9	-11.7	好転
資金繰り	0.0	-11.8	好転

10.理美容業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-5.9	-8.9	好転
売上	3.0	-8.8	増加
仕入単価	8.8	3.0	上昇
採算	0.0	0.0	不変
資金繰り	-5.9	-8.9	好転

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	81	85	-4
【金融相談件数】	87	102	-15
新規融資（借換えを除く）	56	56	0
既存債務の借換え	23	32	-11
借入れ条件変更	2	2	0
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	6	12	-6
【雇用相談件数】	170	164	6



【金融相談】

金融相談件数は、87件と前月(102件)に比べ15件減少した。各融資についての相談は多いものの、新規融資の実行は前月同等の件数にとどまり、借換え案件については減少傾向となった。

<経営指導員コメント>

- ・あまり動きがない。(伊豆)
- ・持続化補助金及び経営力向上事業費補助金の運転資金に関する相談が増加した。(富士駿東)
- ・運転資金・設備資金についての相談があった。(中部)
- ・借換えやつなぎ融資の相談はあるが、新規借入希望の案件がない。(中東遠)
- ・マル経融資の借換への相談が多い傾向である。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、170件と前月(164件)に比べ6件増加した。働き方改革関連法への対応に関する相談は依然として多く、特に今月は離職に関する相談が目立った。

<経営指導員コメント>

- ・今月は、離職に関する相談があり離職表作成件数が多かった。(伊豆)
- ・人手不足への対応を課題とする旨の話を事業者から聞く機会が多い。(富士駿東)
- ・雇用に関する相談は、雇用保険の離職・取得がほとんどを占めた。(中部)
- ・新規社員の定着率が悪い相談あり。(中東遠)
- ・就業規則の作成や人手不足への相談あり。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・11/3には「戸田さんさんまつり」、11/17には「はら逸品うまいものフェス」が開催される。(沼津市)
- ・ラグビーワールドカップが開幕し、会員事業所が会場周辺のおもてなしエリアに出店。会場での初戦の「日本対アイルランド戦」で、通常より倍の数量を用意していたビールは完売してしまい、その他の食材も全てを売り切った。商工会としては、前大会での売行き状況や観戦客の特性等の情報提供やPOPを英語やローマ字で作成する支援をした。(浅羽町)
- ・キャッシュレス・消費者還元事業にて、加盟店ID登録の方法や税率切り替えの対応についての相談が目立つ。10月から消費税が10%に増税、軽減税率も導入されるため、それに伴う帳簿の付け方の相談が多くあった。(浜名)
- ・9月より湖西市商工会と連携して「湖西未来カレッジ」が始まった。「地域学」「SNS講座」「マーケティング講座」「地域コーディネーター&ファシリテーター講座」を9月から1月末までシリーズ化して行う。運営は地域のNPO法人に委託し、本会としては創業塾のフォローアップや地域の観光等リーダーづくりに利用している。(新居町)